（知財様式６）

課題管理番号：

令和　　年　　月　　日

知的財産権移転等通知書

国立研究開発法人日本医療研究開発機構　知的財産部担当者　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究機関名 | ： |  |
| 所属 役職 | ： |  |
| 氏名 | ： | 　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名／プログラム名 |  |
| 研究開発課題名 |  |
| 分担研究開発課題名（該当する場合） |  |

上記委託研究開発に係る知的財産権の移転等を下記のとおり行いましたので、通知します。

記

１．移転等の種類（以下のいずれかを選択する。）

（１）知的財産権の移転

（２）専用実施権等の設定

（３）専用実施権等の移転の承諾

２．移転等を行った知的財産権（注１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知的財産権の種類（注２）、番号（注３）及び名称（注４） | 移転・設定元の住所・名称 | 移転・設定先の住所・名称 |
|  |  |  |

３．当該移転等が認められる理由（以下のいずれかを選択する。）

（１）令和　年　　月　　日付の本委託研究開発に関する委託研究開発契約書第８条の規定に基づき、甲の承認を受けたため

（２）以下の理由により承認が不要であるため（さらに以下のいずれかの理由を選択）

　　　ア　子会社又は親会社への移転であるため

　　　イ　承認ＴＬＯ又は認定ＴＬＯへの移転であるため

　　　ウ　技術研究組合から組合員への移転であるため

　　　エ　合併又は分割による移転であるため

　　　オ　再委託先から委託先への移転であるため

４．誓約事項

当該知的財産権の移転を行うに当たり、同契約書第８条第１項各号及び第１０条の規定を遵守することを約定させました。

５．添付書類（注５）

（注意事項）

（注１）移転した知的財産権が複数ある場合には、「２．移転等を行った知的財産権」を別紙にまとめて記載することができます。

（注２）「知的財産権の種類」については、特許権又は特許を受ける権利、実用新案権又は実用新案権を受ける権利、意匠権又は意匠を受ける権利、回路配置利用権、育成者権、著作権又はノウハウの別を記載してください。

（注３）「知的財産権の番号」については、登録番号を記載してください。ただし、権利が設定登録前である場合には出願番号を記載してください。著作権については、著作権の登録を行っている場合は登録番号を、登録を行っていない場合は管理番号（管理番号を付している場合）を記載してください。ノウハウについては、管理番号（管理番号を付している場合）を記載してください。なお、外国における権利である場合は、当該番号に国名又は機関名（国コードでも可）を併記してください。

（注４）「発明等の名称」については、特許権は発明の名称、実用新案権は考案の名称、意匠権は意匠に係る物品、回路配置利用権は申請に係る回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び分類、育成者権は農林水産植物の種類及び出願品種の名称、著作権は著作物の題号又はプログラム等の名称、ノウハウはノウハウの名称を記載してください。

（注５）添付書類として、以下の（１）及び（２）の書類を提出してください。

（１）同契約書第８条の規定に基づく甲の承認書の写し（承認が不要である場合を除く。）。

（２）当該移転の事実が確認できる書類(移転登録申請書、出願名義変更届、登録済通知又は特許情報プラットフォーム等のWEBサイト上の登録情報等) の写し。

（注６）出願前の移転であって、当機構の移転承認を受けた後に当該移転を通知する場合又は当機構の移転承認を不要とするものであって当該移転を通知する場合は、知財様式４の知的財産権出願通知書の提出をもって本通知書の提出に替えることができます。

（注７）本通知書及び添付書類は、電子メールで機構実用化推進部宛てに提出してください。

電子メール送付先：medicalip@amed.go.jp